



ふくち基弘

INDEX

- 私たちの考える30年後の日本
- ①投資で年金対策 ②子供たちwelcome政策
- ③子供たちの学習機会と心の健康を守る

<http://ameblo.jp/fukuchi-motohiro/>

県政だよりvol.87

連絡先 : ふくち基弘事務所
広島県広島市西区己斐上2-36-7
電話/FAX 082-271-5369

ふくち基弘事務所では県内大学生をインターン生として受け入れており、以下、彼女たちが考える政策についての県政だよりを作成しました。是非お読みください。

私たちの考える理想の国家

～少子高齢化に負けない～

2022年夏のインターン活動を通して私たちが考えた未来の日本を実現するために「**少子高齢化に負けない日本**」というビジョンを掲げ、現状の問題点とそれらを解決するための政策を考えた。

【問題点】

- 加速し続ける高齢化により年金が十分に貰えるのか不安な中で金融教育、資産形成に関する授業が2022年から必修になっているが、私たちを含むそれ以前の世代は知識がないこと
- 子育て費用、教育費用の負担が大きい、男性の育児休暇率が改善されてはいるが他の先進国と比べると圧倒的に低いこと
- 金銭面・精神面など様々な理由で教育を受けられない子供がいる、児童の自殺率が高いこと

【解決策】

- ① 「投資で年金対策」
- ② 「子供たちwelcome政策」
- ③ 「子供たちの学習機会と心の健康を守る」

具体的な内容は裏面に続く→

MOTOHIRO FUKUCHI

郵便はがき

〒733-8790

広島市西区己斐上2-36-7

広島県議会議員 ふくち基弘事務所 行



料金を取らず郵便

今回の県政だよりは私たちインターン生が作りました。

右記にあります、ハガキは県政だよりを読んでもらう方々に意見を頂きたく、本号もお付けしました。お気軽に意見をお寄せ頂ければと思います。

普段の県政だよりと比べ、内容もがらっと変わり、読みにくいものとなっているかもしれませんが、温かい目で読んで頂ければ幸いです。

差し支えなければご記入下さい。

お名前

(男・女)

ご住所

電話番号

個人情報、広島県議会議員ふくち基弘の政務調査活動以外には使用しません。

① 「投資で年金対策」～国民全体が金融リテラシーを身に付ける～

目的：学校以外で金融教育を受けるため

対象：金融教育を受けていない者

期間：30年間

内容：投資の知識を得るインプットから実際に投資を行うアウトプットまでの支援を行う

予算：1100億円

懸念点：人件費などのコスト、共通した知識の説明、投資の失敗

対策：オンラインの配信、一貫した講師、失敗しても国が補償する

② 「子供たちwelcome政策」～少子化問題、若者の結婚離れに歯止めをかける～

目的：子育てしやすい国にするため

対象：日本で暮らす子供たち

期間：30年間

内容：幼稚園から大学までの教育・育児にかかる費用すべてを国が負担する

予算：3兆7112億5000万円

懸念点：莫大な資金が必要、単一世帯に徳がない

対策：医療費負担額を一律5割負担にする、地方交付税交付金の額を引き下げる

③ 「スクールで子供たちの心の健康を守ろう！」～孤独を感じる子供のいない日本～

目的：すべての子供に学習機会を与え、心も健康な子供を増やすため

対象：義務教育を受けている子供たち

期間：30年間

内容：教育の多様化・児童の自殺防止

予算：1兆57億5170万円

懸念点：スタッフの確保、

どのように困っている子供たちに広報するか

対策：学生ボランティアを雇う。

アンケートなどを行い生徒一人一人に対応する。

地域の子供見守りを強化し地域掲示板を活用したり、ビラ配りなどを行う。



MOTOHIRO FUKUCHI

Q1 もしあなたが総理大臣になったらどんな国にしたいですか。

Q2 そのためにどんな政策をしたいですか。

ご意見・ご質問などございましたら、ご自由にお書きください。

県政だよりを書いてみて

私たちはインターンに参加する前は政治に関してニュースで見erくらいであり関心がありませんでした。活動をする中で私たちの思い描く30年後の日本の実現のために政策を考えていく中で現状の深刻な問題と向き合い政治の難しさと複雑さを知りました。

今回の2か月間のインターン活動を通して学んだことを元に今後は自分から積極的に参加したいと思います。

最後まで読んでくださりありがとうございました。

インターン生一同